

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める

市民連合

政治講演会

「7月参院選の争点と市民社会の役割」

講師: 中野晃一さん(市民連合運営委員)

日時: 2022年5月18日(水)18:30~

場所: 連合会館 402 会議室 (東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 TEL:03-3253-1771(代))

会費: 5,000 円

< 講演内容 >

7月参議院選挙の持つ意味を、その後の展望含めて検討し、その中で争点とすべき政策課題について考えたいと思います。特に、憲法・外交安全保障に関しての対決軸をどこにおくのか、また市民社会の側からふたたび大きな運動のうねりをつくっていく必要性と可能性について議論します。

< 講師プロフィール >

上智大学国際教養学部教授。「立憲デモクラシーの会」「安全保障関連法に反対する学者の会」呼びかけ人。著書に『野党が政権に就くとき: 地方分権と民主主義』(人文書院、2019年)『右傾化する日本政治』(岩波新書、2015年)、『徹底検証 安倍政治』(編・岩波書店、2016年)他多数。

主催: 安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合 代表 広渡清吾

連絡先: 市民連合事務局 市川、菊地 03-5289-8222(平和フォーラム)

mail: shiminrengo@gmail.com

※この催しは、政治資金規制法第8条の2に規定する会合です。